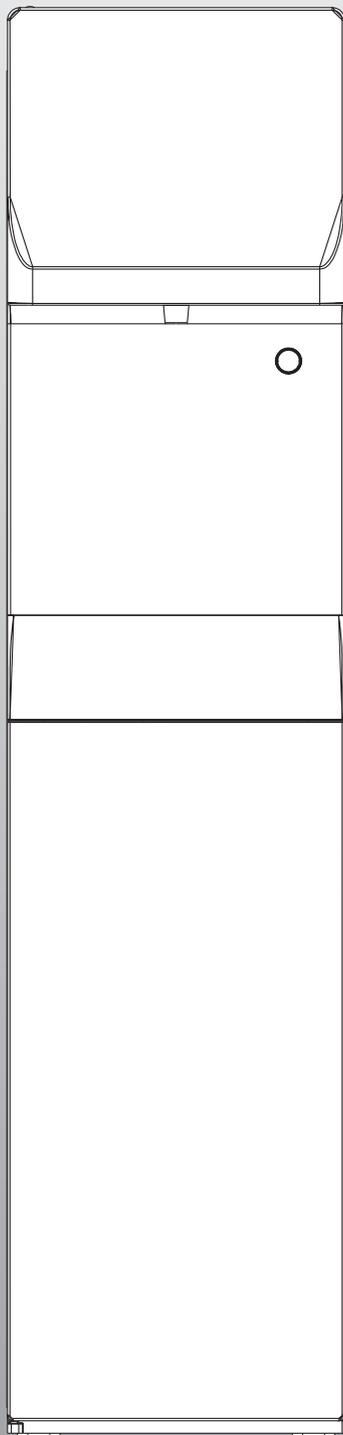


ウォーターサーバー 取扱説明書



型番 PW25D2L-PW-AW

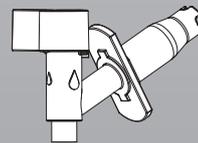
もくじ

	ページ
● 安全上の注意 ……………	1~2
● 各部の名称 ……………	3~5
● 製品仕様 ……………	6
● 初回設置の手順 ……………	7~9
● 使用方法 ……………	10~14
● 定期的な清掃のお願い ……	15
● その他の注意点 ……………	16
● エラー表示 ……………	17
● 故障かな!? と思ったら ……	18
● Q&A ……………	19

この「取扱説明書」は
設置前（電源を入れる前）に
必ずお読みください。

付属品確認のお願い

- 取扱説明書：1部（本書）
- 非常用コック：1個



- 出水口清掃用ブラシ：1個



上記同梱物をご確認の上、欠品・破損等ございましたら、販売店または取扱店までご連絡ください。

この「取扱説明書」は、設置前に必ずお読みください

設置前によくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

安全上の注意（必ずお守りください）

お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みの上、正しくお使いください。

表示の説明		図記号の説明	
 警告	「死亡又は重傷を負う可能性がある内容」を示します。	 禁止	「してはいけない(禁止)」を示します。
 注意	「軽傷を負うことや、家屋・家財等の損害が発生する可能性がある内容」を示します。	 指示	「しなければならない(指示)」を示します。

本製品は日本国内用に設計されています。規格の異なる海外では使用できません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.

■設置するときは

 警告（漏電・火災・怪我等の原因になります。）	
 指示	●ウォーターサーバーは室内の直射日光の当たらない場所に設置する 機能の低下・漏電の原因になります。
 指示	●水平で安定した場所に設置する 不安定な場所はウォーターサーバーが倒れる原因になります。
 指示	●湿気の多い場所・水気のある場所で使うときはアース(接地)・漏電遮断器を取り付ける お近くの電気工事店へご相談ください。
 注意	
 指示	●ウォーターサーバーを設置・移動する際は、製品の角等で怪我をしないよう注意する 手袋の着用をおすすめします。
 指示	●初回はボトルセット後、電源プラグをコンセントに差す
 指示	●ウォーターサーバー設置・移動後は1時間以上置いてから電源を入れる 冷蔵庫と同じで冷却触媒を安定させるための時間です。
 指示	●ウォーターサーバーの背面・左右側面と壁の間は15cm以上離して設置する 熱がこもり機器の機能が低下する恐れがあります。また、静電気により壁・カーテンが黒く汚れる恐れがあります。
 禁止	●ストーブ等、熱源の近くに設置しない 機器の変形・機能低下の原因になります。

■電源のプラグやコードは

 警告（感電・火災・怪我等の原因になります。）	
 禁止	●傷つけない・束ねない
 指示	●電源は交流100V、定格15Aのコンセントを単独で使う
 指示	●電源プラグは根元まで確実に差し込む
 禁止	●たこ足配線はしない
 指示	●定期的に電源プラグについたほこりを乾いた布で拭き取る

安全上の注意（必ずお守りください）

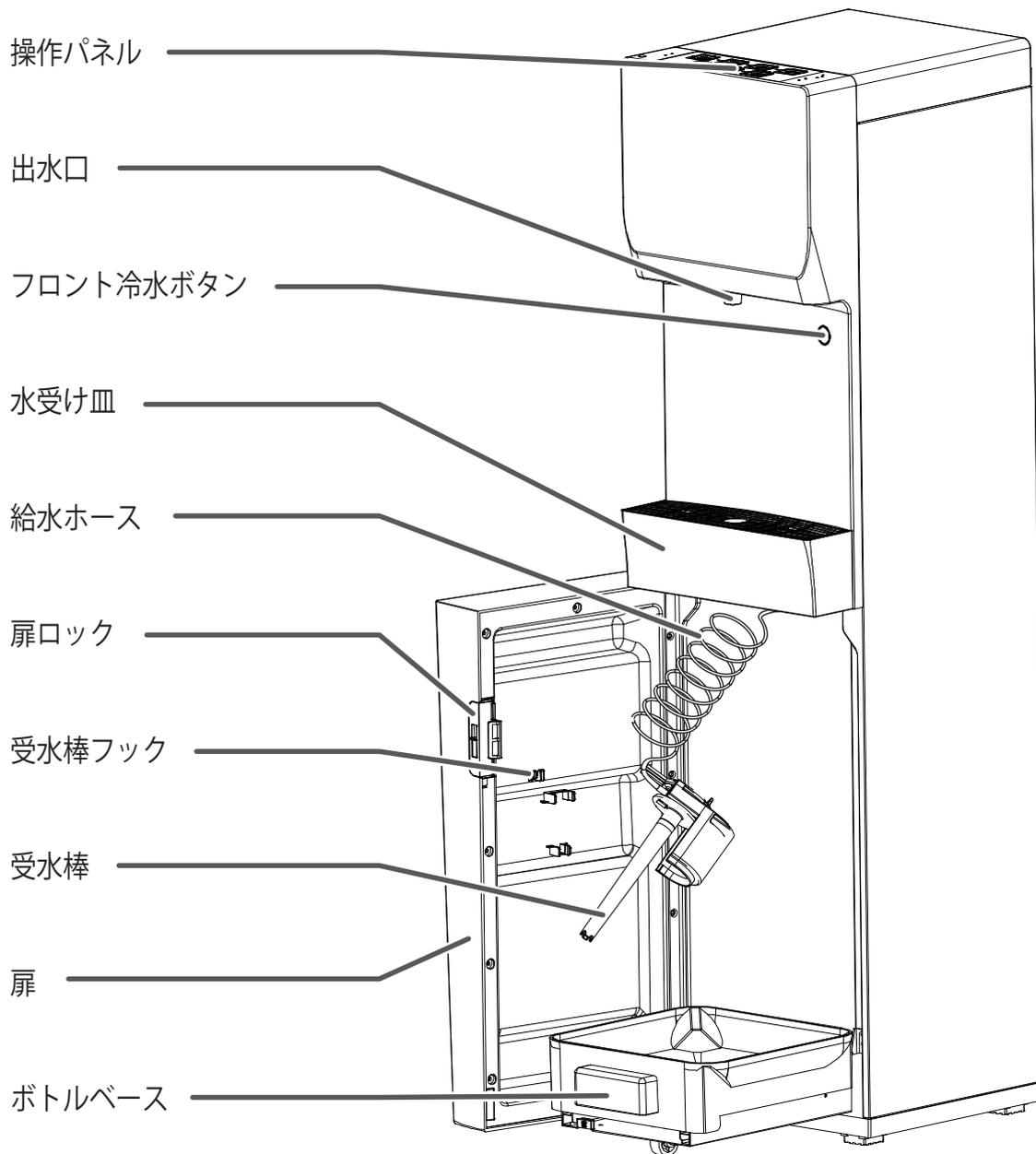
■電源のプラグやコードは

 警告 （感電・火災・怪我等の原因になります。）	
 禁止	●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない
 禁止	●電源コードが傷んでいる場合は使用しない

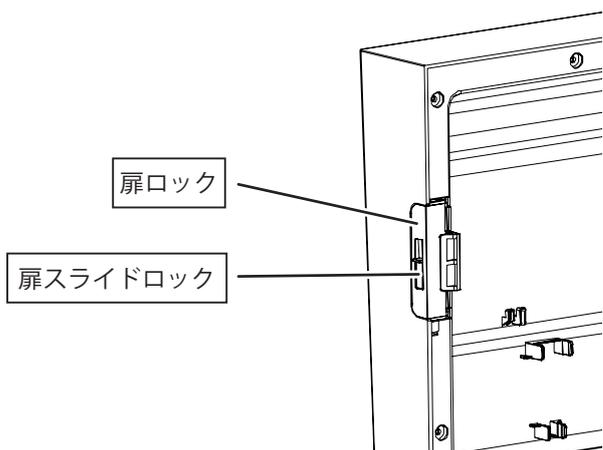
■お使いのときは

 警告 （感電・火災・怪我等の原因になります。）	
 指示	●動かなくなったり異常がある場合は、事故防止のため、電源プラグを抜いて、カスタマーセンターに連絡する故障・感電・火災の原因になります。
 指示	●温水は高温のため火傷に注意する お子様が温水に触れないように注意してください。
 禁止	●排水口は通常使用しない 誤って使用すると水漏れや火傷の原因になります。
 禁止	●ウォーターサーバー本体に水をかけない
 禁止	●ガラスのコップに温水を注がない
 禁止	●ウォーターサーバー背面の放熱板に触らない 高温により火傷の恐れがあります。
 禁止	●分解・改造・修理をしない 衛生面に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバーの故障や水漏れの原因になります。
 禁止	●小さなお子様等、取扱いに不慣れな方だけで使用したり、乳幼児に触れさせたりしない 感電・怪我・火傷の原因になります。
 注意	
 指示	●当社より配送されるボトルを使用する 他社ボトルを使用の場合、故障の原因になります。
 禁止	●ウォーターサーバーの上に物を乗せない
 禁止	●ウォーターサーバーのまわりに水に弱い物を置かない（電子機器・時計・革製品・書籍等） まわりに置いた物が故障・破損する恐れがあります。
 禁止	●シンナー・ベンジン、塩素系・酸性タイプの洗浄剤を使用しない ひび割れ・感電・引火・有毒ガス発生の原因になります。
 指示	●ガラスのコップに出水する際は、コップの破損に注意する
 指示	●HOTスイッチは必ずONにした状態で使用する HOTスイッチがOFFの場合、本体内部が不衛生になり雑菌により臭いを発することがあります。
 指示	●定期的に水受け皿の水を捨て洗浄する 衛生面で悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバーの水漏れの原因になります。
 指示	●定期的に放熱板の清掃をする 冷却効果が下がる恐れがあります。※火傷防止のため電源を切り、熱を冷ましてから清掃をおこなってください。
 指示	●冷水・温水を定期的に使用する 冷水・温水を定期的に使用することにより、内部タンクの水が循環します。水の滞留は避けてください。
 禁止	●扉開閉時、扉の上部に手をかけない、物を置かない、扉を強く開け閉めない 本体の転倒および、扉が破損する恐れがあります。
 指示	●扉開閉時やボトル交換の際には怪我に注意する
 禁止	●一度セットしたボトルを再度セットしない 衛生面に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバーの故障や水漏れの原因になります。

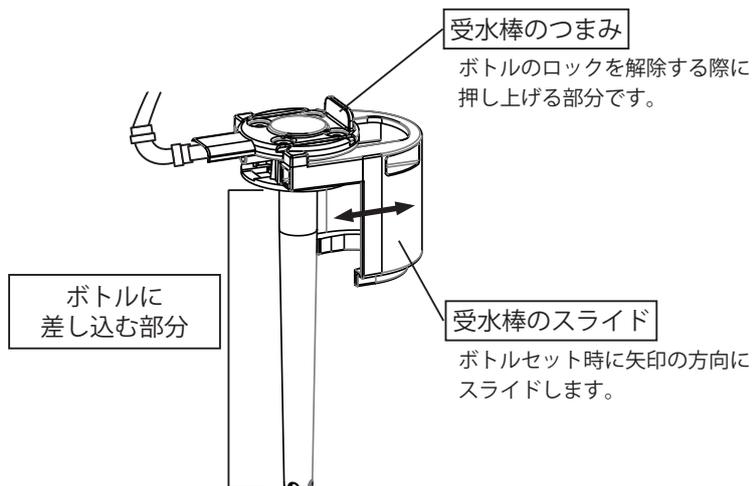
ウォーターサーバー正面



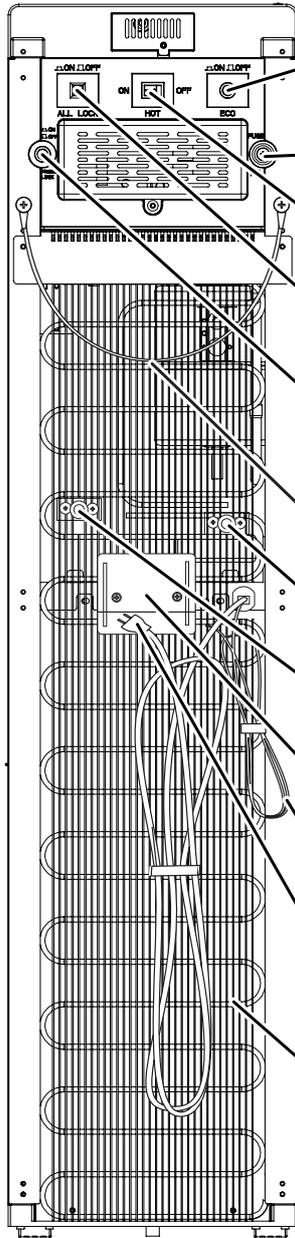
扉ロック・扉スライドロック



受水棒



ウォーターサーバー背面



ECO スイッチ

ヒューズ

HOT スイッチ

ALL LOCK スイッチ

FRONT LOCK スイッチ

転倒防止ワイヤー

温水排水口

冷水排水口

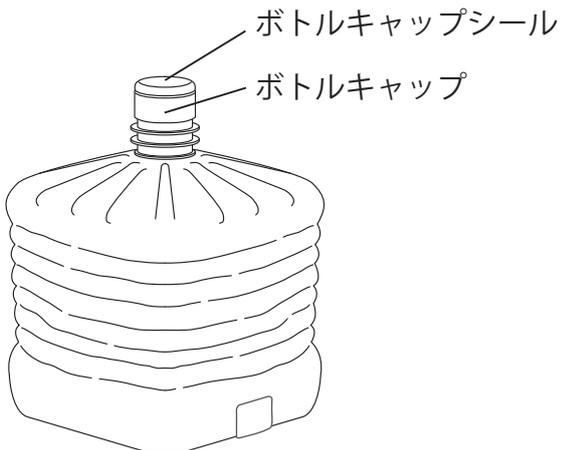
移動用持ち手

アース線

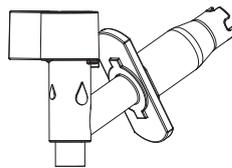
電源プラグ

放熱板

ボトル



非常用コック



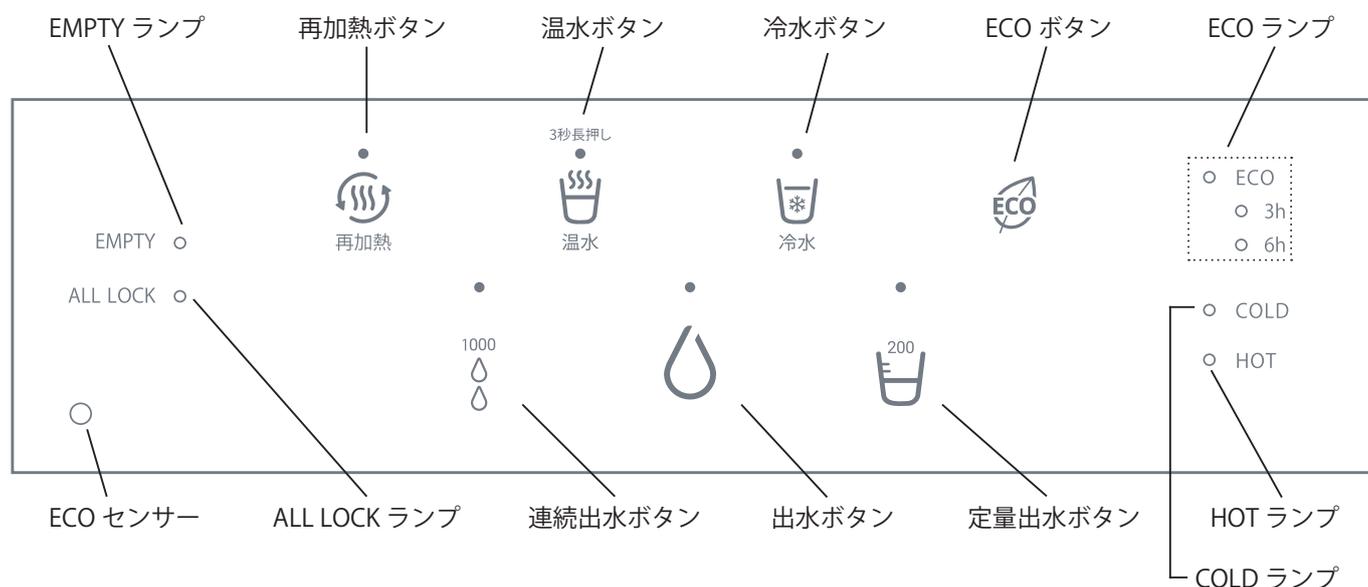
使用方法は別紙の説明書をご参照ください。

出水口洗浄用ブラシ



各部の名称 (つづき)

操作パネル



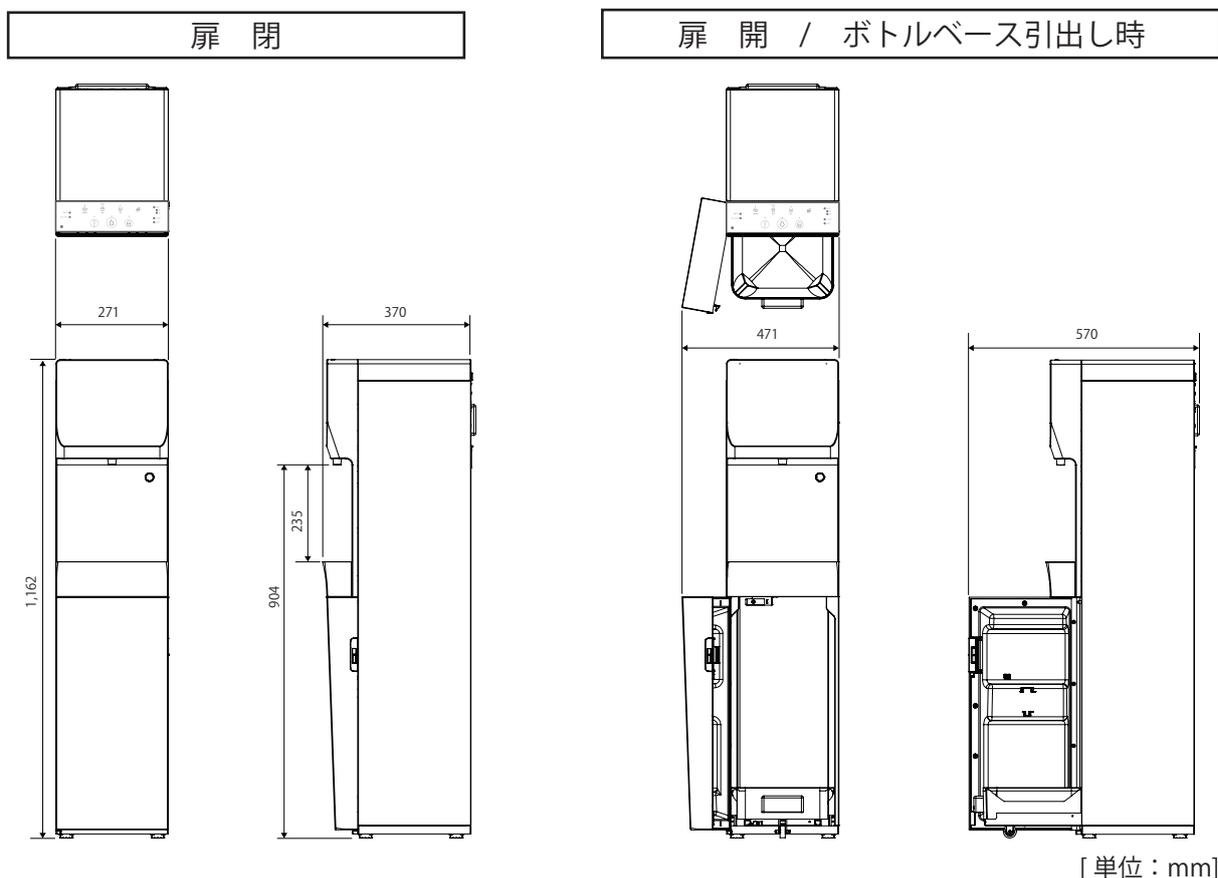
ボタン説明	機能説明
 再加熱 再加熱ボタン	ボタンを押すと、ランプが点滅し温水の再加熱をおこないます。 再加熱ランプ点滅中に再度ボタンを押すと、温水の再加熱がキャンセルされます。
 温水 温水ボタン	ボタンを 3 秒長押しすると、ランプが点灯し温水が選択されます。 温水選択中に出水ボタンを押すと、温水が出水します。
 冷水 冷水ボタン	ボタンを押すと、ランプが点灯し冷水が選択されます。 冷水選択中に (連続・定量・出水) ボタンを押すと冷水が出水されます。
 ECO ボタン	背面の ECO スイッチが ON のとき、ボタンを押すとエコモードが切り替わります。
 連続出水ボタン	冷水選択中にボタンを押すと、冷水が 1 L まで出水し続けます。 出水途中にボタンを押すと、出水が止まり、リセットされます。 (温水選択中は利用できません。)
 出水ボタン	ボタンを押すと、選択中のお水 (温水又は冷水) が出水します。
 定量出水ボタン	冷水選択中にボタンを押すと、冷水が 200ml まで出水し続けます。 出水途中にボタンを押すと、出水が止まり、リセットされます。 (温水選択中は利用できません。)

製品仕様

製品仕様一覧表

製品名	天然水ウォーターサーバー	
型番	PW25D2L-PW-AW	
本体寸法	高さ×幅×奥行	1,162 × 271 × 370 mm
本体重量	21.3kg	
定格電圧	AC100V 50/60Hz	
電源コード	1.8m	
定格消費電力	冷却	85W
	加熱	350W
材質	冷水・温水タンク	ステンレス
	本体パネル	前面・背面：ABS / 側面：冷延鋼板
	出水口	ABS
給水方式	ボトル下置き(キャップ上向き)、ポンプくみ上げ式	
冷水機能	タンク容量	2.0L
	出水温度	約 6℃
温水機能	タンク容量	1.5L
	出水温度	約 80℃ (再加熱時：約 90℃)
冷媒	R-134a(33g)	
温度過昇保護装置 (安全装置)	バイメタルサーモスタット	
使用環境温度 (推奨)	5℃～ 35℃	

製品寸法図



※製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。

初回設置の手順

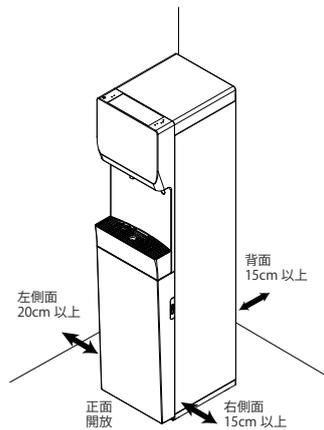
1 設置場所の確認

設置場所をご確認ください。

● 設置に必要なスペース

冷却性能の維持・給水スペースの確保のため以下の設置を推奨します。

正面	開放
背面	15cm 以上
左側	20cm 以上
右側	15cm 以上



使用環境温度 (推奨)

効率よくお水を冷やすためにも、製品を使用する環境温度は「5℃～35℃」をお勧めします。

設置できる場所

- ・ 水平で安定した所

設置できない場所

- ・ 傾斜がある場所
- ・ 強度が弱い場所 (畳、クッションフロア、絨毯、床暖房等)
- ・ 通路や防災機器 (消火器) の使用を妨げる場所
- ・ 直射日光が当たる場所
- ・ 熱器具の近く
- ・ 水のかかる場所
- ・ 屋外

※床の素材によっては、跡がつくことがあります。気になる場合は市販の保護マット等をご使用ください。

⚠ 設置環境の注意

においの強いものの近くに設置すると、水においが移る可能性があります。

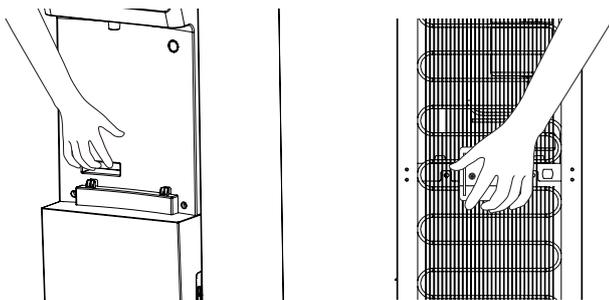
- 芳香剤 洗剤 タバコ 線香 等

⚠ 移動時の注意

ウォーターサーバー移動時は、正面水受け皿を取り外した下にある持ち手と、背面の移動用持ち手をしっかり持っておこなってください。傷つきやすい所ではウォーターサーバーを滑らせたり、引きずって移動させないでください。

正面

背面



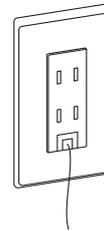
※電源投入後、背面の放熱板は高温になっています。移動の際は火傷にご注意ください。

⚠ 注意

冷却触媒を安定させるため、ウォーターサーバーが届いても1時間は電源を入れないでください。また、移動したときも同様です。

2 アース線の取付方法

感電事故防止の為に、アース線の取付けをおすすめします。



□ 電源コンセントにアース端子がある場合

アース線の先端をアース端子に取り付けてください。現在ご使用中の家電製品 (エアコン・冷蔵庫・電子レンジ・洗濯機等) と一緒に、アース端子を共有接続していただくこともできます。

□ 電源コンセントにアース端子がない場合

漏電の恐れがあるため取付けをおすすめします。お近くの電気工事店へご相談ください。

⚠ 注意

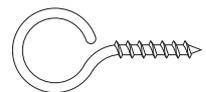
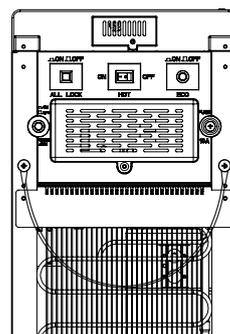
ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線とは共用接続しないでください。

3 転倒防止ワイヤーの取付方法

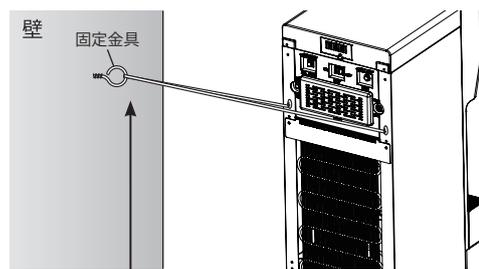
地震や振動による転倒を防止するため、ウォーターサーバー背面に付いている転倒防止ワイヤーを壁に取り付けてご使用ください。

※全ての地震に対しての効果を保証するものではありません。

取付例



※固定金具は別途で準備ください。石膏ボードに取り付ける場合は、石膏ボード用金具をご使用ください。



ワイヤーがピンと張った状態になるように壁に固定する。

⚠ 注意

機器の不安定による危険を回避するために、取扱説明書に従って固定してください。

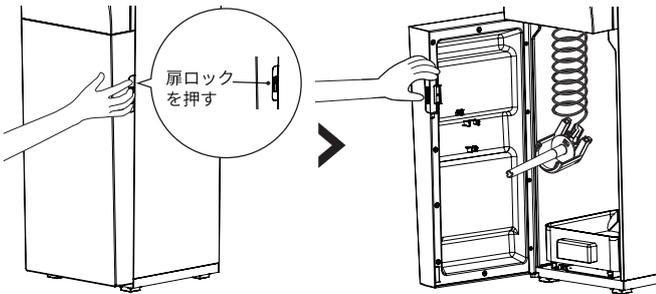
4 ボトルのセット

①扉を開けます。

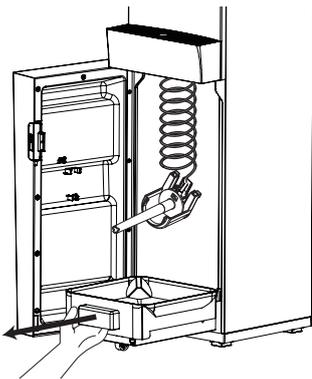
扉ロックを押し、手前に引くと開きます。

※扉開閉時には指を挟まないようにご注意ください。

※扉スライドロックが下がっているときは、扉スライドロックを解除してから扉を開けてください。(P.14 参照)

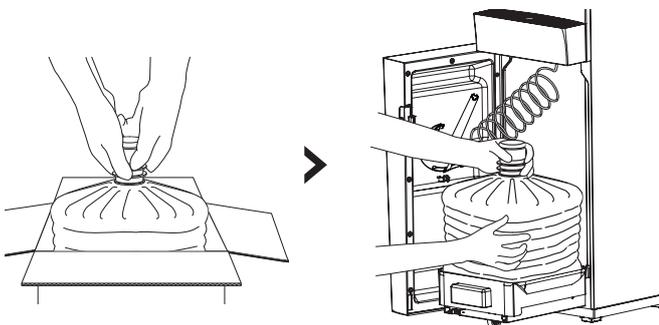


②ボトルベースを引き出します。



③箱からボトルを取り出します。

ボトルベースにボトルを乗せます。

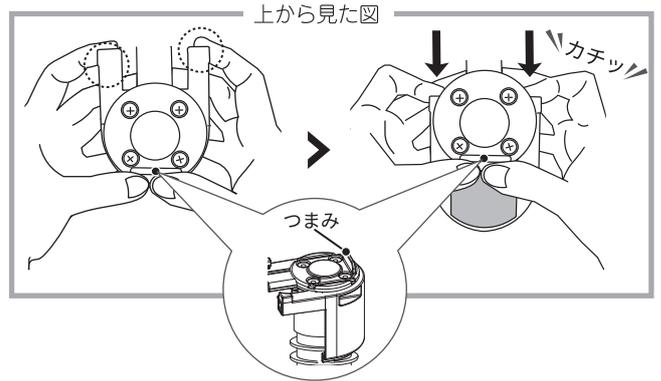


④ボトルキャップシールをはがします。

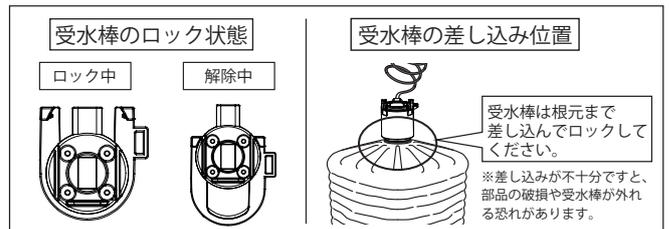
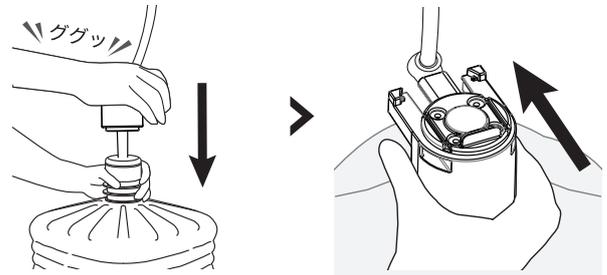


❗ ボトルキャップは絶対に外さないでください。

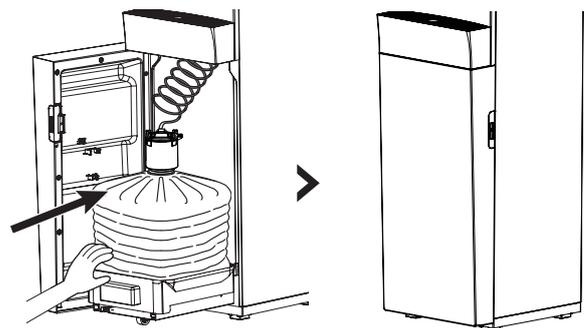
⑤受水棒のロックを矢印の方向にスライドさせて解除します。



⑥ボトルキャップに、ロックを解除した受水棒を差し込みます。受水棒が根元まで差し込まれたのを確認し、スライドを戻してロックします。



⑦⑥を奥へ押し込み、扉を閉めます。



⚠ 注意

- ・扉が開いた状態では給水しません。
- ・扉の開閉時には指挟みにご注意ください。
- ・給水ホースを扉に挟まないようご注意ください。
- ・扉が閉まらない時は、ボトル・ボトルベースが正しい位置にセットされているか確認してください。
- ・給水ホースがウォーターサーバーに接触すると振動で騒音が出ることがあります。
- ・5分以上扉が開いているとブザーが鳴ります。扉を閉めると止まります。
- ・一度設置したボトルは使い切るまで受水棒を抜かないでください。

初回設置の手順 (つづき)

5

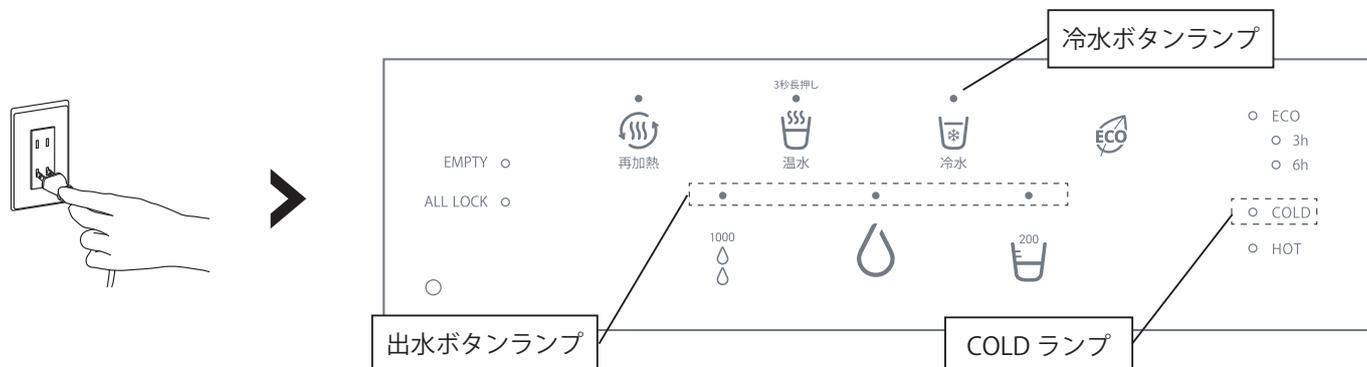
出水の確認

※冷却触媒を安定させるため、ウォーターサーバーが届いても1時間は電源を入れないでください。

①電源プラグをコンセントに差し込みます。

電源が入ったら操作パネルのランプが点灯し、「ピッ」と音がして消灯します。

図のとおりランプが点灯して、給水を開始します。



②約4分後に給水音が止まると給水が完了です。

③出水を確認します。

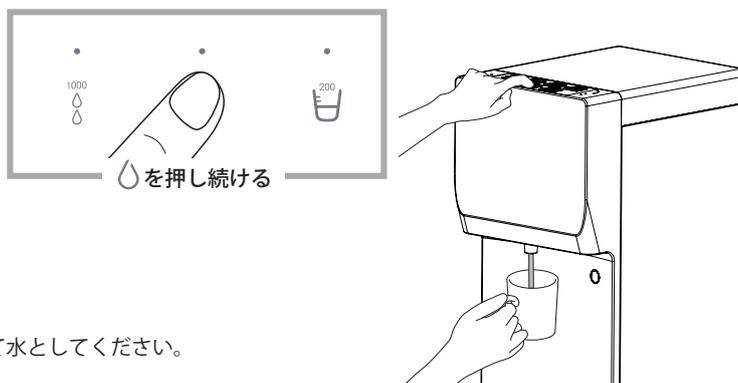
※出水口の下にコップをご用意ください。

出水ボタンを押し、「ピッ」と音がすると出水します。

- 出水ボタンを押している間は出水します。
- 出水ボタンから指を離すと出水が止まります。

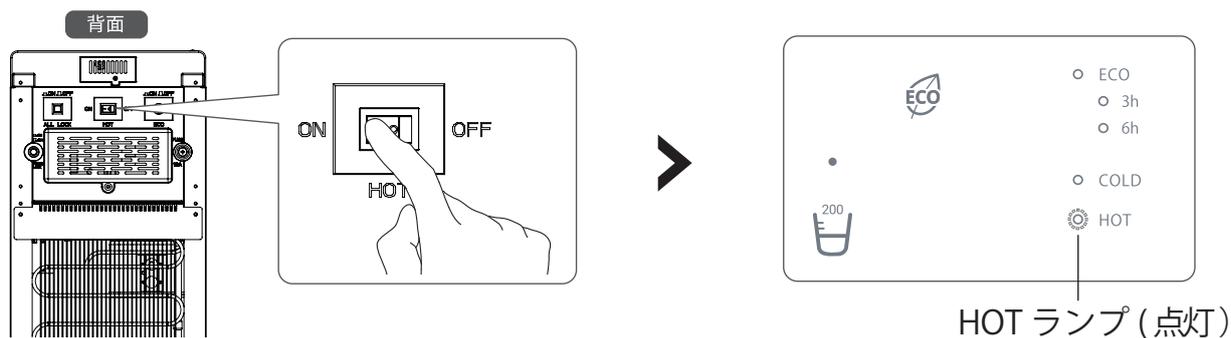
※この時点では冷水タンク内はまだ適温ではありません。

※衛生的にご利用いただくために、初めはコップ2杯程度を捨て水としてください。



④ウォーターサーバー背面上部の中央にあるHOTスイッチをONにしてください。

操作パネル右のHOTランプ(赤)が点灯します。



⑤約40分後に冷水・温水ともに適温になります。

使用方法

出水の仕方

① 温水又は冷水を選択します。 ※ HOT スイッチが OFF のときは温水を利用できません。

温水	冷水
<p>温水ボタンを 3 秒長押しします。</p> <p>ボタン上のランプが白く点灯し、</p> <p>温水が選択されます。</p> <p>※温水を選択したあと、5 秒間無操作のときは、温水の選択は解除され、ボタン上のランプが消灯します。</p>	<p>冷水ボタンを押します。</p> <p>ボタン上のランプが白く点灯し、</p> <p>冷水が選択されます。</p>



②-1 操作パネルの出水ボタンを押します。

ボタン	出水動作
 連続出水ボタン	冷水選択中にボタンを押すと、冷水が 1L まで出水し続けます。出水途中でボタンを押すと、出水が止まり、リセットされます。(温水選択中は利用できません。)
 出水ボタン	ボタンを押している間、選択中の水（冷水又は温水）が出水します。
 定量出水ボタン	冷水選択中にボタンを押すと、冷水が 200ml まで出水し続けます。出水途中でボタンを押すと、出水が止まり、リセットされます。(温水選択中は利用できません。)

⚠ 注意

- ・ 温水の出水時は火傷にご注意ください。
- ・ 操作パネル上に物を置かないでください。
- ・ 水をかけたり、濡れた手で操作しないでください。

操作パネルを使わず出水する場合

②-2 フロントパネルのフロント冷水ボタンを押します。(冷水選択中のみ利用できます。)

ボタン周囲のランプが点灯しているときにフロント冷水ボタンを押すと、押している間冷水が出水します。



※ ALL LOCK スイッチが ON のときは使用できません。(P.14)

※ FRONT LOCK スイッチが ON のときは使用できません。(P.14)

使用方法 (つづき)

再加熱ボタンについて

※ HOT スイッチが OFF のときは再加熱機能を利用できません。

温水を約 90℃まで再加熱するための機能です。通常の温水温度から約 3 分かかります。

① 再加熱ボタンを押します。

「ピー」と音がして、加熱がスタートします。

ボタン上のランプは点滅します。

② 加熱が完了すると、「ピー」と音がして

ボタン上のランプは点灯に変わります。

③ 加熱された温水を使用する場合は、P.10 ①の

「温水」と②の「出水」の手順をご確認ください。

④ 温水温度が通常温度 (約 80℃) まで下がると、

ボタン上のランプは消灯します。

※ 再加熱をキャンセルする場合は、加熱中 (点滅中) にもう一度再加熱ボタンを押してください。

※ 加熱中 (点滅中) も温水・冷水をそれぞれご利用いただけます。



再加熱ボタン

⚠ 注意

- 熱い温水の出水時は火傷にご注意ください。
- HOT ランプが消灯のときはご利用いただけません。
- エコモード作動中はご利用いただけません。

エコモードについて

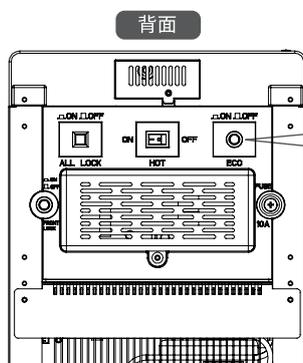
※ HOT スイッチが OFF のときはエコモードを設定できません。

温水を使用しないときに、温水の加熱を止めて消費電力を抑える機能です。

□ エコモードを設定するとき

① 背面の HOT スイッチが ON の状態で、背面の ECO スイッチを ON にする。

操作パネルの ECO ランプが点灯し、エコモードが設定されます。



ECO ランプ (点灯)



②操作パネルのECO ボタン  を押して、モード切替える。

ECO ボタンを押すごとにモードが切り替わります。



光センサーエコモード

3h：消灯

6h：消灯

3時間エコモード

3h：点灯

6h：消灯

6時間エコモード

3h：消灯

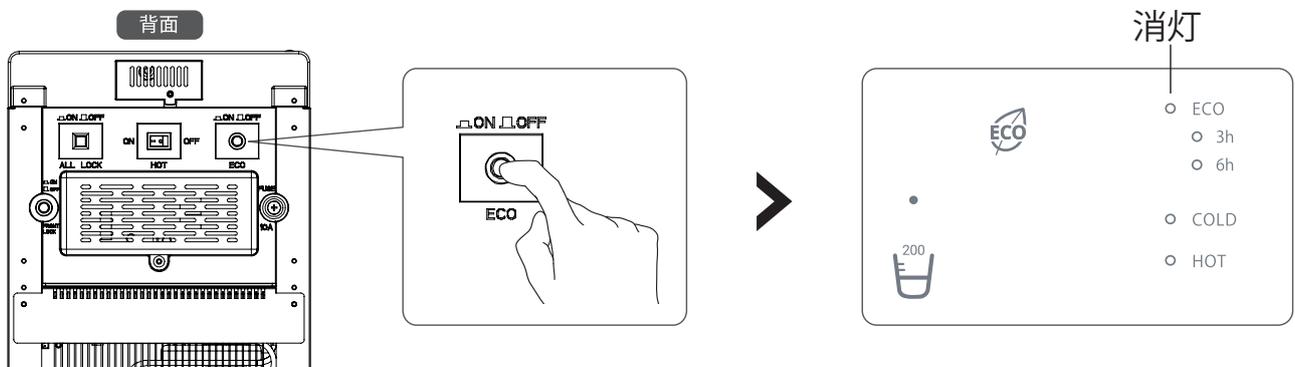
6h：点灯

モード	説明
光センサーエコモード	お部屋が暗いときに、温水の加熱を止めるモード お部屋が暗くなると、ECO ランプがゆっくり点滅し、エコモードが作動していることお知らせします。お部屋が明るくなると温水の加熱を再開します。
3 時間エコモード	設定後 3 時間、温水の加熱を止めるモード 3 時間経過後、3h ランプは消灯し、お部屋の明暗に関わらず温水の加熱を再開します。 3h ランプの消灯後、お部屋が明るくなり光を感知すると、光センサーエコモードに移行します。
6 時間エコモード	設定後 6 時間、温水の加熱を止めるモード 6 時間経過後、6h ランプは消灯し、お部屋の明暗に関わらず温水の加熱を再開します。 6h ランプの消灯後、お部屋が明るくなり光を感知すると、光センサーエコモードに移行します。

□エコモードを解除するとき

背面の ECO スイッチを OFF にします。

操作パネルの ECO ランプが消灯します。



⚠ 注意

- エコモードの作動中又は解除直後は温水の温度が低くなっています。
- 長時間暗いお部屋に設置される場合は、エコモードを解除の上ご利用ください。
- ECO センサーの上に物を置かないでください。

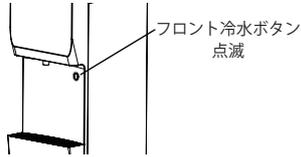
使用方法 (つづき)

ボトル交換について

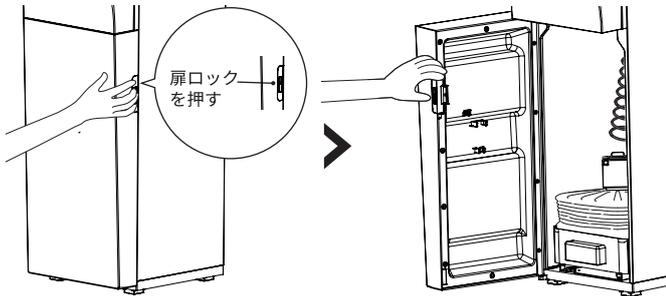
操作パネルの左にある EMPTY ランプが点灯し、フロントパネルのフロント冷水ボタンのランプが点滅したら、ボトル交換のサインです。

- ① EMPTY ランプの点灯と、フロント冷水ボタンのランプの点滅を確認します。

EMPTY 

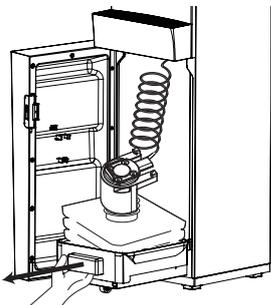


- ② 扉ロックを押して、扉を開きます。
扉スライドロックが下がっているときは、ロックを上げて解除してください。(P.14 参照)

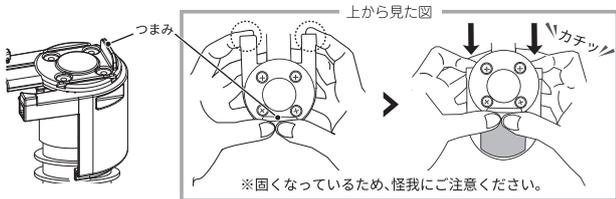


※扉が開いた状態で出水ボタン又はフロント冷水ボタンを押すと、お水が出水しますのでご注意ください。

- ③ ボトルベースを引き出します。



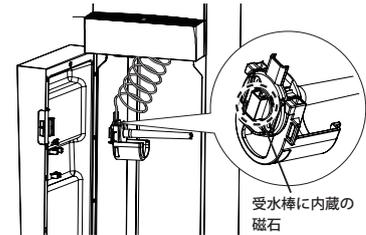
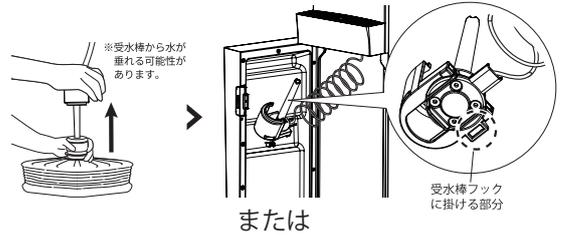
- ④ 受水棒のつまみを親指で支えながら、 部をスライドさせてロックを解除します。



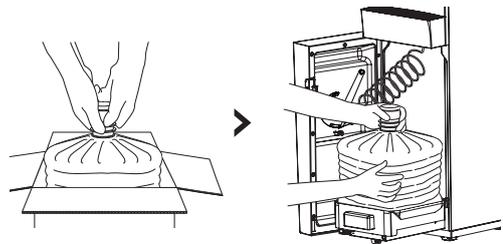
⚠ 注意

- ・扉が開いた状態では給水しません。
- ・扉の開閉時には指挟みにご注意ください。
- ・給水ホースを扉に挟まないようご注意ください。
- ・扉が閉まらない時は、ボトル・ボトルベースが正しい位置にセットされているか確認してください。
- ・給水ホースがウォーターサーバーに接触すると振動で騒音が出ることがあります。
- ・5分以上扉が開いているとブザーが鳴ります。扉を閉めると止まります。
- ・一度設置したボトルは使い切るまで受水棒を抜かないでください。

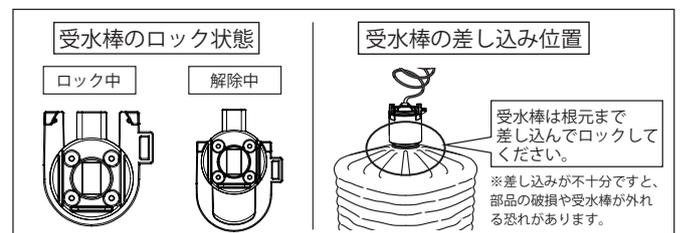
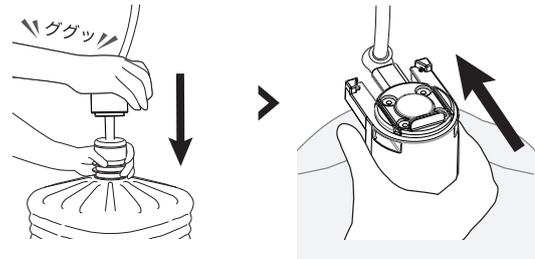
- ⑤ 受水棒を空のボトルから引き出し、扉の内側にある受水棒フックに掛けておくか、受水棒に内蔵の磁石を内サイドパネルにくっつけておきます。



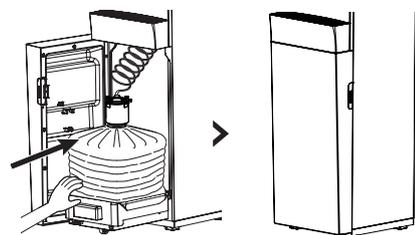
- ⑥ 箱からボトルを取り出します。
ボトルベースにボトルを乗せます。



- ⑦ ボトルキャップシールをはがし、受水棒をググッと力を入れながら押し込みます。
受水棒が根元まで差し込まれたのを確認し、スライドを矢印の方向へ戻してロックします。

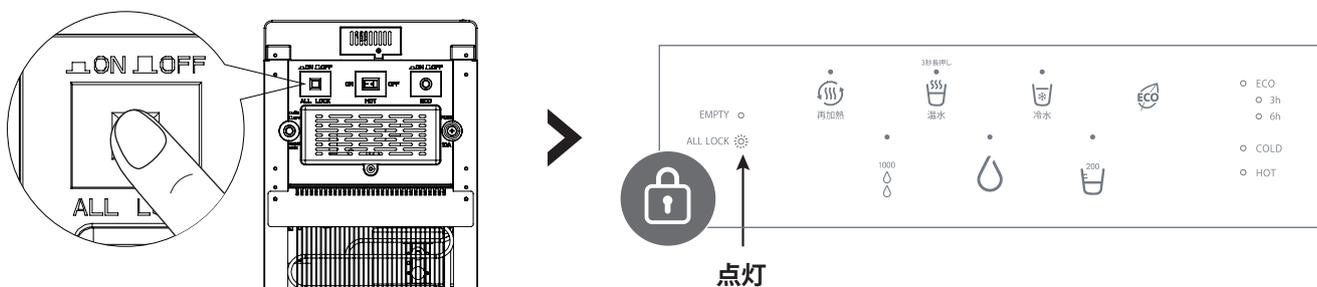


- ⑧ 受水棒を差し込んだボトルをボトルベースに乗せて、奥まで押し込みます。
扉を閉めた後、給水が開始されます。



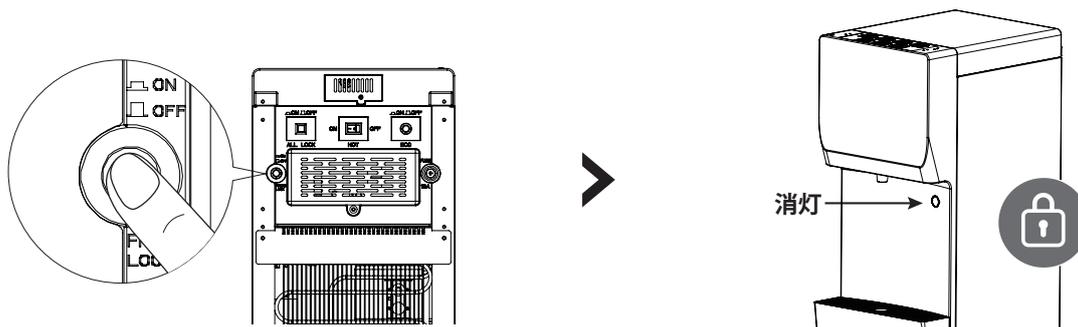
ALL LOCK スイッチについて

背面にある ALL LOCK スイッチを ON にすると、操作パネルのボタンを全てロックします。操作パネルのランプが消灯し操作を受け付けなくなります。ALL LOCK ランプが点灯しているとロック状態です。



FRONT LOCK スイッチについて

背面にある FRONT LOCK スイッチを ON にすると、フロントパネルのフロント冷水ボタンをロックします。フロント冷水ボタンのランプが消灯し、ボタンを押しても出水しません。



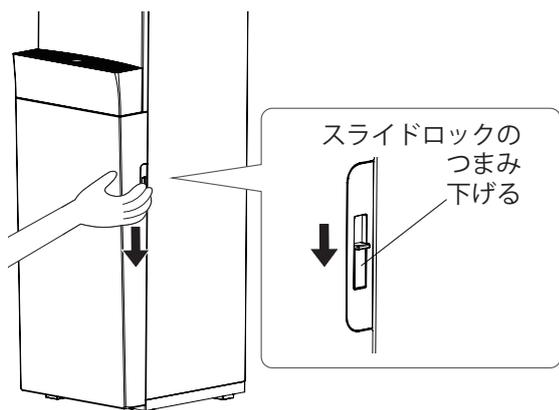
扉スライドロックについて

誤って扉を開けないように、扉をロックする機能です。



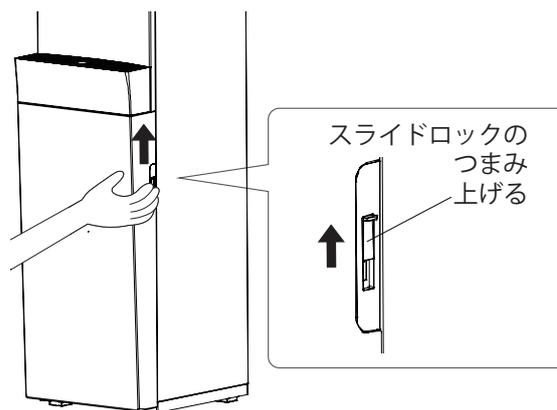
ロックするとき

扉を閉めた状態で、扉ロックにあるつまみを下に下げると、扉がロックされます。



ロック解除するとき

扉ロックにあるつまみを上にあげると、扉のロックが解除されます。



定期的な清掃のお願い

出水口とその周辺

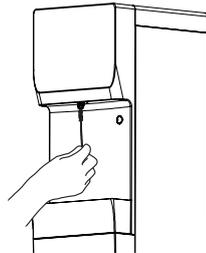
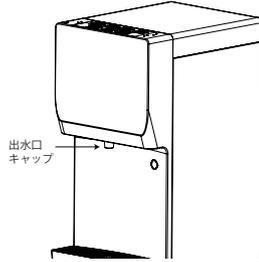
1週間ごとの清掃

出水口は常に湿っており、空気中のちりやほこりが付着しやすくなっています。長い間放置しておくと、異物となってコップに落ちることがあります。

出水口先端のキャップは下に引いて取り外せますので、中性洗剤又は水できれいに洗浄してください。

また、キャップを取り外した後の出水口もブラシ等で定期的に清掃してください。

※出水口を清掃する際は、火傷にご注意ください。

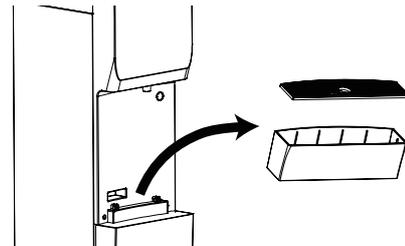
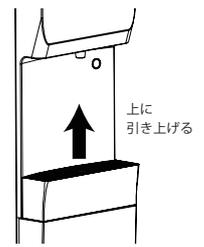


水受け皿

1週間ごとの清掃

水受け皿は上に引き上げて取り外すことができます。水受け皿のふたも取り外しできます。中性洗剤で洗浄し、よくすすいでください。

水受け皿とふたは水気をよく拭き取ってから取り付けてください。



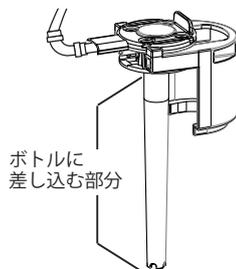
受水棒（ボトルに差し込む部分）とボトルベース

ボトル交換ごとの清掃

ボトル交換時は、受水棒やその周辺に付着した水気を乾いた清潔なふきんやキッチンペーパー等で拭き取り、アルコール衛生剤で湿らせた清潔なふきんやキッチンペーパー又は除菌シート等で清掃してください。

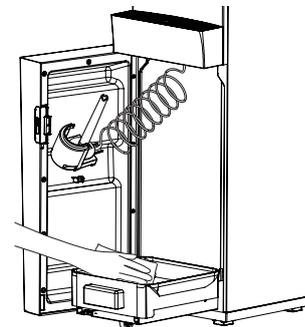
水や汚れが付着したままですと、そこから雑菌が繁殖し不衛生になります。

内部の汚れが気になりましたら、細いブラシ等で清掃してください。



ボトル交換時は、ボトルベース内の水気や汚れを乾いた清潔なふきんやキッチンペーパー等で拭き取り、アルコール衛生剤で湿らせた清潔なふきんやキッチンペーパー又は除菌シート等で清掃してください。

水や汚れが付着したままですと、そこから雑菌が繁殖し不衛生になります。

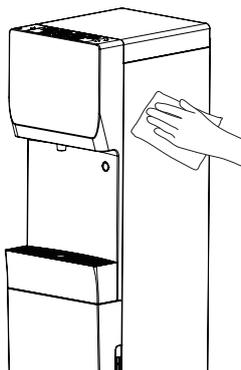


本体と背面部分

1ヶ月ごとの清掃

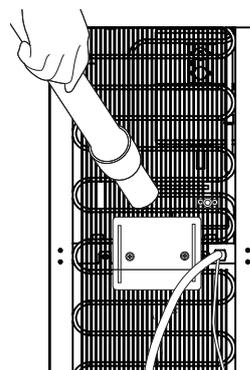
乾いた清潔な布等で拭き取るか、もしくは水を含ませ、よく絞った布等で本体を拭いてください。

汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませたスポンジ等で洗浄したのち、水を含ませ、よく絞った布で拭きあげてください。



※シンナー、ベンジン、アルコール、研磨剤を含む洗剤や硬いたわし等は使用しないでください。変色やキズの原因になります。

付着した綿ほこり等を掃除機で吸い取った後、水を含ませた柔らかい布等をよく絞り、拭いてください。



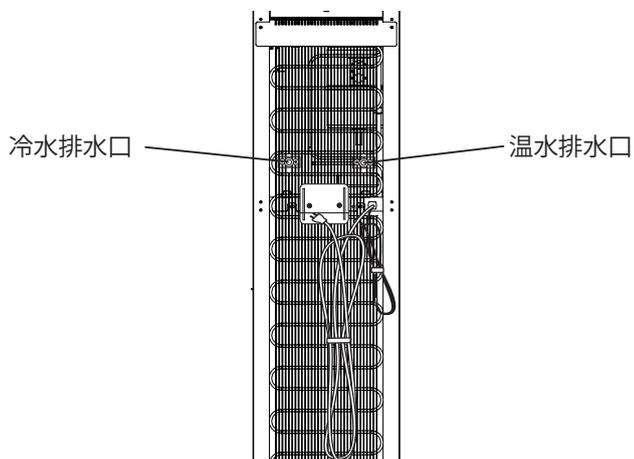
※高温による火傷防止のため、電源プラグを抜いて、しばらくたってからおこなってください。

その他の注意点

排水口について

ウォーターサーバーの背面に排水口があります。排水口のキャップを外すと勢いよく排水されますので、水抜きをするとき以外は絶対に外さないでください。特に、温水排水口からは勢いよく熱い温水が出ますので、ご利用中は絶対に触らないようにしてください。

※引越時・移動時に水抜きする場合は、P.19【Q&A】のQ8をご参照ください。



⚠ 注意

排水口のキャップ部分に触れることで、水漏れや火傷の危険性が高まりますので触れないでください。

引越時の水漏れを避けるための水抜き方法

お引越し等でウォーターサーバーを移動するときは、以下の手順で水抜きをしてください。

- ① HOTスイッチをOFFにします。HOTランプが消灯します。
熱い温水を冷ますため6時間以上経過してから、②以降の作業をお願いします。
- ② ボトルをウォーターサーバーから取り出し、受水棒を抜きます。
ボトルを取り出す方法は、P.13【ボトル交換について】②～⑤をご確認ください。
※受水棒を取り外す際は、ボトル内の水がこぼれないようご注意ください。
※残ったボトルの水は、冷蔵庫に保管する等してお早めにご利用ください。
- ③ 受水棒は、清潔なポリ袋又はラップに包み、ボトルベースの上に乗せます。
- ④ 出水ボタンを押して水が出なくなるまで出水してください。
- ⑤ 電源プラグを抜きます。
- ⑥ ウォーターサーバー背面にある排水口のキャップを外して、水が出なくなるまで排水してください。
勢いよく出ますので大き目のバケツ（8L以上）を使用してください。
※排水口のキャップは捨てたり、紛失したりしないようご注意ください。
※必ず温水を冷ました上でおこなってください。
- ⑦ 排水口のキャップをしっかり締めてください。
- ⑧ 扉を閉め、ウォーターサーバーを立てた状態でご移動ください。
※ウォーターサーバーの移動の仕方について、P.7【移動時の注意】をご確認ください。
※再度ご利用になる際は、必ず新しいボトルをご用意ください。P.7～【初回設置の手順】に沿って設置してください。

エラー表示

製品に何らかの異常が発生した場合は、
操作パネルのランプでお知らせします。



COLD ランプ

HOT ランプ

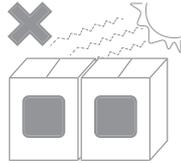
ランプ点灯状態	異常内容	対処
HOT ランプの点滅	温水タンクの温度センサーの故障 温水加熱は停止	電源プラグをコンセントから外し、販売店または 取扱店までご連絡ください。
COLD ランプの点滅	冷水タンクの温度センサーの故障 冷水冷却は停止	

故障かな!? と思ったら

症状	原因	対応
操作パネルのランプが点灯していない	●電源プラグが抜けている	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
水が出ない	●ボトル残水量が少ない ●EMPTY ランプが点いている	●新しいボトルに交換してください (P.13【ボトル交換について】を参照してください。)
	●受水棒とボトルキャップの装着不備	●P.8 ⑥をご参照いただき、受水棒が奥まで差し込まれ、ロックされているかご確認ください。
	●背面の ALL LOCK スイッチが ON になっている (操作パネルの ALL LOCK ランプが点灯している)	●ALL LOCK スイッチを OFF にしてください。
	●エラー表示が出ている (P.17)	●販売店または取扱店までご連絡ください。
温水が出ない	●ロックが解除されていない	●温水ボタンを 3 秒長押しして、ボタン上のランプが点灯してから出水ボタンを押してください。
フロント冷水ボタンを押しても冷水が出ない (フロント冷水ボタンが消灯している)	●背面の FRONT LOCK スイッチが ON になっている	●FRONT LOCK スイッチを OFF にしてください。
	●背面の ALL LOCK スイッチが ON になっている (操作パネルの ALL LOCK ランプが点灯している)	●ALL LOCK スイッチを OFF にしてください。
冷水が冷たくない	●一度に大量の冷水を出水した	●冷水が冷えるまで 40 分ほどお待ちください。
温水が熱くない	●エコモードが作動中又はエコモード解除直後である	●背面の ECO スイッチを OFF にして 40 分ほどお待ちください。
	●一度に大量の温水を出水した	●温水温度が上がるまで 40 分ほどお待ちください。
	●背面の HOT スイッチが OFF になっている (操作パネルの HOT ランプが消灯している)	●HOT スイッチを ON にしてください。
再加熱しない	●エコモードが作動中	●背面の ECO スイッチを OFF にしてください。
	●背面の HOT スイッチが OFF になっている (操作パネルの HOT ランプが消灯している)	●HOT スイッチを ON にしてください。
エコモードにならない	●室内が明るい	●光センサーエコモードは、ほぼ真っ暗な状態で作動します。 明るい部屋でエコモードを使用するときは、3 時間エコモード又は 6 時間エコモードをご利用ください。
	●背面の ECO スイッチが OFF になっている	●ECO スイッチを ON にして、操作パネルの ECO ボタンでエコモードを設定してください。
水が漏れている	●ボトルの損傷	●ボトルキャップからの水漏れ、ボトルに損傷がある場合は新しいボトルと交換してください。
	●排水口のキャップがゆるんでいる	●排水口のキャップを締め直してください。温水排水口の場合は火傷にご注意ください。
	●内部からの水漏れ	●販売店または取扱店までご連絡ください。
	●出水口からの水漏れ	
「ピー、ピー」音がしている	●扉が開いている	●一定時間扉を開けたままにするとブザーが鳴ります。扉を閉めてください。
	●電気システムの故障	●販売店または取扱店までご連絡ください。

Q1 ボトル（未使用品）の保管場所を教えてください。

A1 直射日光や暖房器具の熱風が当たらない、風通しの良い冷暗所に保管してください。



Q2 ウォーターサーバーの設置場所はどこがいいですか？

A2 水平で安定したところかつ、電源が確保できる場所をお願いします。
強度が弱い場所（畳、クッションフロア、絨毯、床暖房等）、屋外や湿度が高くなる場所、不衛生な場所や熱源に近いところ、直射日光が当たる場所は避けてください。

また、ウォーターサーバーのまわりに水に弱い物をおかないようご注意ください。（電子機器・時計・革製品・書籍等）

Q3 使用済みのボトルはどのように処理したらいいですか？

A3 空になったボトルはリサイクルできます。各自治体の処理に合わせてご対応ください。（ボトル、キャップ、テープは分別して処理をお願いします。）



Q4 温水は利用しないので HOT スイッチを OFF のまま使用することは可能ですか？

A4 HOT スイッチを OFF のまま使用すると、本体内部が不衛生となり雑菌によりにおいを発することがあります。
必ず HOT スイッチを ON のままにご利用ください。

Q5 ボトルの残水量が多いのですが？

A5 構造上少量の水が残ります。残った水は冷蔵庫で冷やす等してお早めにご利用ください。



Q6 出水しなくなりましたが、故障したのですか？

A6 EMPTY ランプが点灯していたら新しいボトルに交換してください。
また、HOT スイッチが OFF のときは、温水はご利用いただけません。HOT スイッチを ON にしてください。

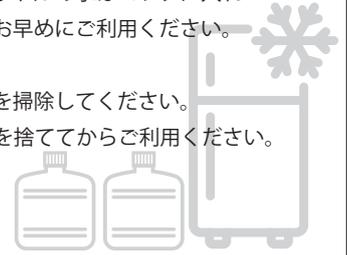


点灯は
ボトル交換のサイン

Q7 長期不在時の対処方法を教えてください。

A7 電源と HOT スイッチは切らないでください。
開封したボトルの水は 2 週間以内にお飲みください。
給水が終わった後、残ったボトルの水はコップに入れ冷蔵庫に保管する等して、お早めにご利用ください。

再度ご利用前には、出水口を掃除してください。
その際に、コップ 2 杯ほどを捨ててからご利用ください。

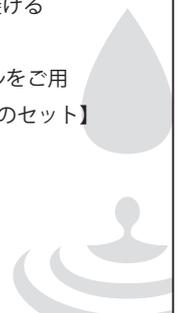


Q8 引越時・移動時の対処方を教えてください。

A8 水漏れを避けるために水抜きをします。
以下の手順で行ってください。

- ① HOT スイッチを OFF にします。
- ② ボトルをウォーターサーバーから取り出し受水棒を抜きます。
- ③ 受水棒は、清潔なポリ袋又はラップに包み、ボトルベースの上に乗せます。
※異物混入を防ぐために受水棒を袋等にのり付け固定してください。
※残ったボトルの水はコップに入れ冷蔵庫に保管する等して、お早めにご利用ください。
- ④ 出水ボタンを押し、水が出なくなるまで出水します。
- ⑤ 扉を閉め、ウォーターサーバーを立てた状態で移動してください。
※ウォーターサーバーの移動の仕方について、P.7【移動時の注意】をご確認ください。

※更なる水漏れを避けるため、タンク内の水を完全に抜く方法は、P.16【引越時の水漏れを避けるための水抜き方法】をご参照ください。
※再度ご利用になる際は、必ず新しいボトルをご用意ください。新しいボトルは P.8【ボトルのセット】の手順に沿ってセットしてください。



故障かな!?と思ったら (P.18) をよくお読みいただき、

再度ご確認の上でも不具合がある場合は、販売店または取扱店までご連絡ください。